

主要な勘定科目一覧表

【資産】に分類される勘定科目		
流動資産	現金	現金のこと（「現金及び預金」でまとめられることもある）
	当座預金	事業用の銀行口座のこと （保有する口座によっては、「普通預金」や「定期預金」が科目として使われる）
	受取手形	売上債権（指定の期日までに金銭での受け取りを約束した証明書類）
	売掛金	売上債権（売上に対して、後日金銭の受け取りを約束したもの）
	商品	販売目的の商品
固定資産	建物	企業の所有する建物の価額
	機械装置	企業の所有する機械や事業用装置の価額
	車両運搬具	企業の所有する自動車などの価額
	土地	企業の所有する土地の取得原価（取得時の価格）
	ソフトウェア	購入または自社開発のソフトウェア （資産対象になるのは、収益や費用削減が確実に高額なもの）
	関連会社株式	議決権に強い影響力をもっている会社の株式取得原価 （子会社の株式をもっている場合は「子会社株式」）
	その他有価証券	長期保有などを目的とした他社株式や債券
繰延資産	開発費	新規市場開拓に要した費用などのうち資産に計上するもの （開発費は原則、費用に計上）
【負債】に分類される勘定科目		
流動負債	支払手形	支払債務（指定の期日までに金銭の支払いを約束した証明書類）
	買掛金	支払債務（仕入に対して、後日金銭の支払いを約束したもの）
	未払消費税	確定した消費税のうち未払いのもの
	未払法人税等	確定した法人税、法人住民税、法人事業税などのうち未払いのもの
	未払費用	当期に計上する費用のうち未払いのもの （「未払利息」のように具体的な費用項目で示すこともある）
固定負債	長期借入金	借入金のうち、返済までの期間が1年を超えるもの
	社債	企業の発行した借用証
	退職給付引当金	将来発生する従業員の退職金のうち、今現在で発生が認められるもの
【純資産】に分類される勘定科目		
株主資本	資本金	会社設立時や増資時の出資金
	資本準備金	出資を受けた額のうち資本金に計上しなかった額
	その他資本剰余金	資本剰余金のうち資本準備金以外のもの
	繰越利益剰余金	当期純利益の累積額（配当で取り崩される場合がある）
評価・換算差額等	その他有価証券評価差額金	長期保有目的の有価証券（その他有価証券）の評価の差額
新株予約権	新株予約権	事前に取り決めた価格で投資者が新株を購入する権利
【収益】に分類される勘定科目		
売上高	売上（売上高）	本業で得た売上 （「商品売上」「その他売上」など複数の勘定科目を設けることもある）
営業外収益	受取利息	預金の利子など、本業以外で受け取った利息
	雑収入	手数料収入など、ほかの勘定科目に該当しない本業外の額の収益
特別収益	固定資産売却益	固定資産の売却で売却額が帳簿価格を上回ったときの差額
【費用】に分類される勘定科目		
売上原価	仕入（仕入高）	販売目的で購入した商品や製品の購入額
販売費及び一般管理費	給料	従業員に支払う給料
	家賃	事業所や支店などの家賃
	租税公課	収入印紙など税金の支払い
	広告宣伝費	広告や宣伝のために要した額
	交際費	取引先に贈ったお中元など
営業外費用	支払利息	借入金の利息など
特別損失	固定資産除却損	不要な固定資産（機械など）を処分したことによる損失